

## 【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 数学		科目名 理数数学Ⅱ		
時期・単元	内容のまとめり	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
前期中間考査まで	(数学C)第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル	・ベクトルの基本的な性質を理解する。	・図形の性質をベクトルで表現して、平面内、空間内の図形を考察できる。	・数学を活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察し理解を深め、評価・改善しようとしている。
前期期末考査まで	(数学C)第3章 複素数平面 第4章 式と曲線	・複素数の図形的意味とその性質を理解する。 ・2次曲線とその方程式の関係を理解する。	・複素数平面上で図形を考え、その性質を考察できる。 ・複雑な方程式が表す図形を表現し、その特徴を考察できる。	
後期ブレ中間考査まで	(数学Ⅲ)第1章 関数 第2章 極限	・様々な関数、逆関数、合成関数の性質を理解する。 ・極限の収束、発散を調べることができる。	・方程式、不等式について、グラフを用いて考察できる。 ・グラフの特徴について極限を用いて考察できる。	
後期中間考査まで	(数学Ⅲ)第3章 微分法 第4章 微分法の実用	・様々な関数の導関数を調べることができる。 ・関数の値の変化を、導関数を用いて調べることができる。	・グラフの特徴について導関数を用いて考察できる。 ・増減表について考察し、様々なグラフを考察できる。	
後期期末考査まで	(数学Ⅲ)第5章 積分法 第6章 積分法の実用	・積分法の基本的な性質を理解する。 ・定積分の図形的意味を理解する。	・不定積分、定積分を求めることができ、図形の面積を考察できる。	

主な評価方法	・ 定期考査 ・ 授業内テスト	・ 定期考査 ・ 授業内テスト	・ 授業の取組 ・ 提出物の取組
その他			